

染 CYCLING CAP



永勸染工場

by Nagakan Dyeing Factory

公式サイト

nagakan.jp/cap/



Instagram

[@some_cycling_cap](https://www.instagram.com/some_cycling_cap)



自分らしさを 身にまとう。

日差しを浴びる、風を切る一。
季節の変化を肌で感じる自転車。

「染サイクリングキャップ」は、
仙台の地に130有余年の歴史を誇る、
永勸染工場が提案するサイクリングアイテム。

ロードバイクなどのスポーツ用途ではもちろん、
カジュアルなコーディネートで、
ちょっとした自転車での散歩のお供に。

生地のになやかさ、快適な速乾性、
染め物独特の風合いと、
一つひとつ微妙に異なる絵柄の仕上がり。

手ぬぐいに使用される高級生地「知多木綿」を、
永勸染工場の職人が手捺染で染め抜き、
帽子職人が一つひとつ丁寧に仕立てた
こだわりのサイクリングキャップをお届けします。





タフなスポーツライディングから
カフェへのポタリング、
親子での公園遊びまで。



自転車にまつわるキーワードに
着想を得た、オリジナルの
3つのテキスタイルデザイン。



製品仕様

サイズ	ワンサイズ(53~60cm) ※ゴムアジャスター付き
ラインナップ	WIND/紺・白 CIRCLE/芥子・白 MOUNTAIN/緑・白
生地	知多木綿 特岡100%
製法	反応染料手捺染加工
価格	6,000円(税込)

※諸般の都合により製品仕様および価格等に
変更が加わる可能性があります。予めご了承ください。



(左から)MOUNTAIN/WIND/CIRCLE

手ぬぐい生地ならではの速乾性、
やさしく頭にフィットする着心地。



知多木綿について

「知多木綿」とは愛知県知多半島で織られる
木綿のことをいいます。
江戸時代にその存在が確認され、
その美しい生地は最高級の木綿として江戸に知れ渡り、
日本の衣文化に欠かせない
最も名の通った木綿ブランドとなりました。
ゆっくり布を織り上げるため生産量は多くはありませんが、
布に負担がかからないため
独自の柔らかな風合いやしなやかさが特徴です。



永勸染工場について

想いを、染めて。

文字や図形、絵柄。

染め物には、伝えたい言葉があります。

見せたい景色があります。

届けたい想いがあります。

想いを込めて、と人は言いますが、

私たちは、想いを染めて、と考えます。

染め上げたものを、使い、身にまとい、

掲げる人たちのために、

いつも、懸命に、想いを染め続けています。



永勸染工場

創業明治20年、仙台・南染師町の染工場です。

伊達文化を継承し、仙台市技能賞を認定された染めの技術で、

世界に一つだけのオーダーメイドのれん、のぼり、

半纏・法被などを数多く制作しております。

株式会社永勸染工場

〒984-0814 宮城県仙台市若林区南染師町13番地



永勸染工場ブランドサイト

<https://nagakan.jp/>

